

鳥の劇場2010年度プログラム<創るプログラム>

生きる意味を問いかける芝居です。アメリカ演劇の傑作です。  
日本の童謡にのせてお届けします。  
リストラ、家族の崩壊・自殺など日本の今を描きます。

鳥の劇場  
BIRD Theatre Company TOTTORI  
V

[ 新作上演 ]

# セールスマン の死

原作:A.ミラー 演出:中島諒人  
舞台美術:来間直樹・タカマスヨシコ

## Death of a Salesman

2010年12月18日(土)~26日(日)

※休演日12月21日(火)

開演時間 / 平日19:30 土・日・祝日14:00

鳥の劇場

(鳥取県鳥取市鹿野町 電話0857-84-3268)

BIRD Theatre Company TOTTORI

## Death of a Salesman

Original Text by A. Miller

Directed by NAKASHIMA Makoto

14:00 on December 18th, 19th, 23th, 25th and 26th

19:30 on December 20th, 22nd and 24th

Place

BIRD Theatre

1812 Shikano Shikano-cho Tottori City

Tottori Prefecture 689-0405

Ticket

Adult 2,000yen

Junior and High School Pupil 500yen

Contact

Telephone 0857-84-3268

E-mail [ticket@birdtheatre.org](mailto:ticket@birdtheatre.org)

Web-site [www.birdtheatre.org](http://www.birdtheatre.org)

リストラされたかつての優秀な営業マンが死を選ぶ。

私達は何のために働くのか? 何のために生きるのか?



# セールスマンの死

原作:A.ミラー 演出:中島諒人 舞台美術:来間直樹・タカマスヨシコ

Death of a Salesman

アメリカ現代演劇を代表する劇作家アーサー・ミラー(1915-2005)のピュリッツァー賞受賞の名作。

やり手セールスマン、ウィリーが主人公。夢を抱き、理想の人生、家庭を追い求め、仕事を精力的にこなして、妻と子どもを養ってきた。

しかし、老年を迎え、会社からはリストラされ、30歳を超えた息子達も、フラフラしているばかり。失意のウィリーは過去の回想の中に救いを求め、あるいは自分の過去の間違いを悔いる。不安に揺れる彼にとって唯一の確かなものは、何十年も支払いを続けた生命保険だけだった。

この作品は1949年に書かれました。当時のアメリカ社会の現実を照らし出すものとして高い評価を受けました。21世紀を迎えた今、産業や社会の構造の変化の中、私達は60年前よりも、過酷な現実を生きることを強いられています。人は誰でも夢を見ます。良かれと願って選択をします。子どもにいろんな思いを託します。けれど間違えることもある。いつも全力でやることはできない。どんな場面でもうまくやることなんてできない。人のダメさを寛く受け入れながら、良いところを生かす人間関係についての知恵がかつてはありました。一見無駄な部分も含みながら、社会が多くの人間の幸福のために機能することができていたように感じます。その“遊び”、“余白”のような部分が削られて、“会社”や“消費者”にとっては幸福でも、“人間”にとっては幸福ではない状況になってしまったのが現代社会ではないでしょうか。働くことの意味、生きることの意味、家族の意味をじっくり問い直す作品にしたいと思います。

(演出家/鳥の劇場主宰 中島諒人)

2010年12月18日(土)~26日(日)

※休演日12月21日(火) 開演時間/平日19:30 土・日・祝日14:00  
各回終演後にアフタートークがあります。

鳥の劇場 (鳥取県鳥取市鹿野町 電話0857-84-3268)

チケット 大人:2,000円/中学生:500円/小学生以下無料  
チケットのご予約は、電話、ウェブ、電子メールでお受けします。  
料金はご来場時にお支払いください。※予約受付は11月20日(土)より  
電話/0857-84-3268





ウェブ/www.birdtheatre.org

電子メール/ticket@birdtheatre.org

12/18(土)	19(日)	20(月)	21(火)	22(水)	23(木・祝)	24(金)	25(土)	26(日)
14:00	14:00	19:30	休演	19:30	14:00	19:30	14:00	14:00

主催:特定非営利活動法人鳥の劇場 後援:鳥取県 鳥取市 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会 鳥取大学地域学部附属芸術文化センター 新日本海新聞社 株式会社ふるさと鳥野  
協賛:日本海テレビジョン放送株式会社 サンヨーグループ

助成:文化庁芸術振興事業 文化・芸術による福武地域振興財団 公益財団法人セゾン文化財団 アサヒビール芸術文化財団 ごうざん鳥取文化振興財団 EU JAPAN EU・ジャパンフェスト日本委員会 fest

上演をもっと多くの方に楽しんでいただくために	 <b>送迎します</b> JR浜村駅と劇場との間を車で送迎いたします。(無料、要予約)	 <b>託児します</b> 小さいお子さまをお預かりします。(無料、要予約)	 <b>鳥のカフェがあります</b> 上演の前後に来る皆さんによる淹れたてコーヒーや各種ソフトドリンクなどを販売いたします。	 <b>バリアフリーをめざします</b> 障がいのある方にもご覧いただけるよう、適宜対応しております。ご連絡ください。
------------------------	--	--	--	---

鳥の劇場へのアクセス  
鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1 電話:0857-84-3268  
公演日は浜村駅と劇場の間を、車で送迎いたします。(無料、要予約)  
最寄りのJR浜村駅から劇場まで、車で約15分かかります。

- 県内からお越しの場合
  - JR  
浜村駅を目指してください。
  - 自動車  
会場近くに案内看板を設置します。  
鳥取市中心部から約30分  
鳥取空港から約20分  
倉吉市中心部から約45分  
米子市中心部から約1時間30分
- 県外からお越しの場合
  - JR  
鳥取駅を目指してください。京都・大阪からはスーパーはくとが、岡山からはスーパーいなばが便利です。  
鳥取駅から浜村駅までは、山陰本線の米子方面行きで約25分です。
  - 高速バス  
東京・大阪・神戸・京都・岡山・広島・福岡の各都市と鳥取の間で高速バスが運行しています。バスは鳥取駅前に着きます。JRで浜村駅までお越しください。
  - 自動車  
鳥取自動車道の鳥取ICを目指してください。鳥取ICから鹿野までは約20分です。各都市から鳥取ICまでの所要時間の目安は下記の通りです。  
大阪から約2時間30分(中国自動車道~国道373号~鳥取自動車道)  
京都から約3時間(名神高速道路~中国自動車道~国道373号~鳥取自動車道)  
岡山から約2時間30分(国道53号~鳥取自動車道)
  - 飛行機  
東京・鳥取間を全日空が1日4往復運行しています。鳥取空港からは車で約20分です。連絡バスで鳥取駅まで移動し、浜村駅までJRを利用するという方法もあります。

※ご宿泊について

- 山菜苑 0857-84-2211 www.sanshen.jp
- お宿彦彦 0857-84-2411 www.yumehiko.co.jp
- 浜村ビューホテル 0857-82-0531 www.hal.ne.jp/hamamura/

劇場への送迎については、宿へ直接ご相談ください。



△ 自動車用案内看板